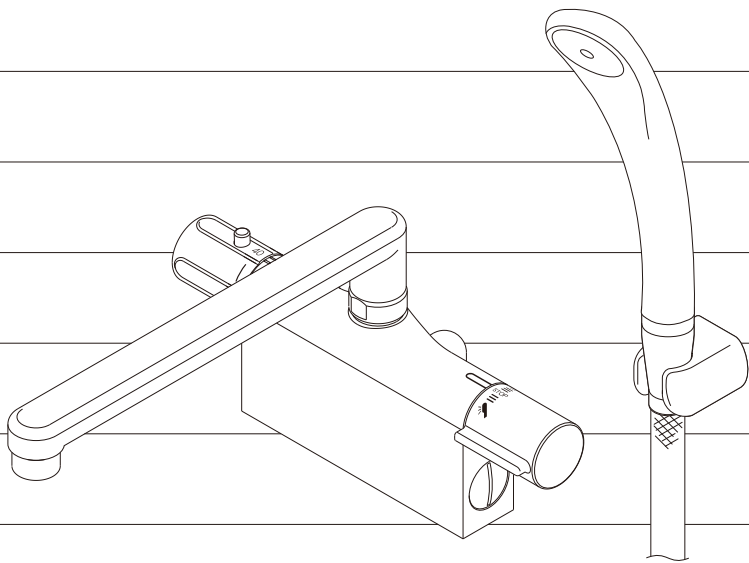




サーモスタット シャワー混合栓 (デッキタイプ)

台付タイプ

施工説明書



施工前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。
この施工説明書は、別紙「安全上のご注意」と合わせて使用してください。

このたびは、サーモスタットシャワー混合栓(デッキタイプ)をお求め
いただきまして、まことにありがとうございました。

施工の前に…

- 別紙「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 取付後の点検のために必ず止水栓を設けてください。

施工時について…

- 別紙「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

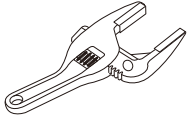
製品同梱明細について…

- 別紙「取扱説明書」の製品同梱明細をご参照のうえ、部材を確認してください。

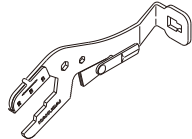
施工に必要な工具

* 品名の下に品番のある工具は弊社の
製品です。

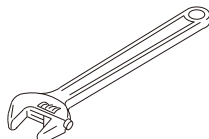
- スライドレンチ
(609-601)



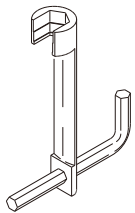
- 水栓修理レンチ
(9601)



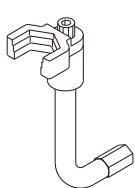
- モンキーレンチ



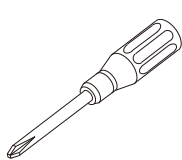
- 立カラン締め
(6030)



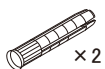
- 立形金具締めつけ工具
(604-001)



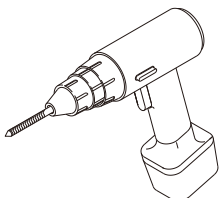
- プラスドライバー



- アンカープラグ
呼6×30



- 電気ドリルおよびドリルの刃

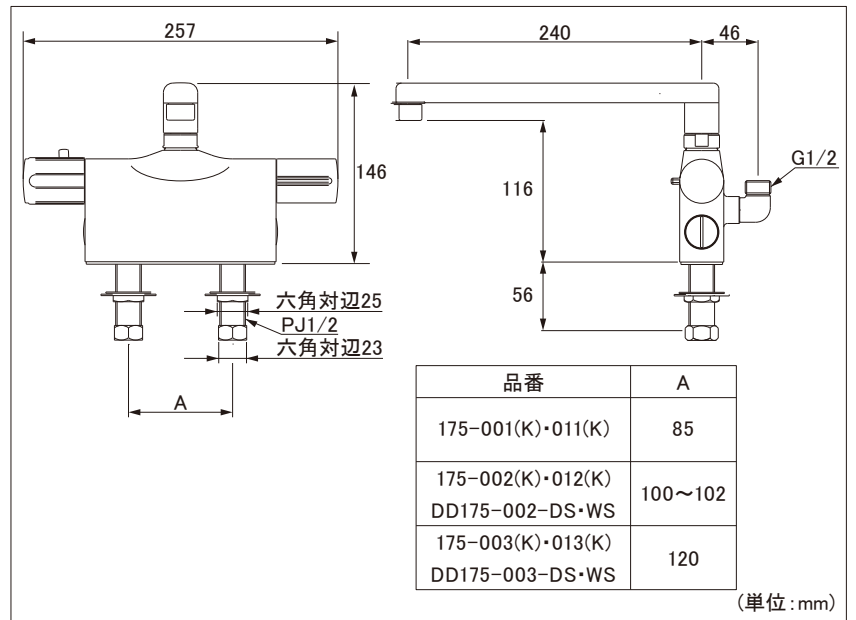


- ドリルの刃



| 壁 | 下穴 | 適合ドリル |
|--------|----|-------|
| コンクリート | | 6ミリ |
| ALC | | 5.5ミリ |

寸法図



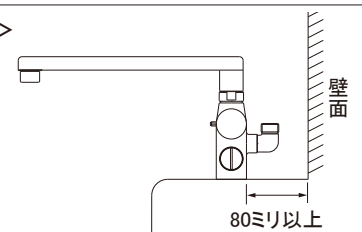
* 表記寸法図は参考商品です。品番によっては、図と製品の形状・寸法が一部異なります。

取付けの前に

- * 数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、止水栓または元栓を閉めて取付作業を行ってください。

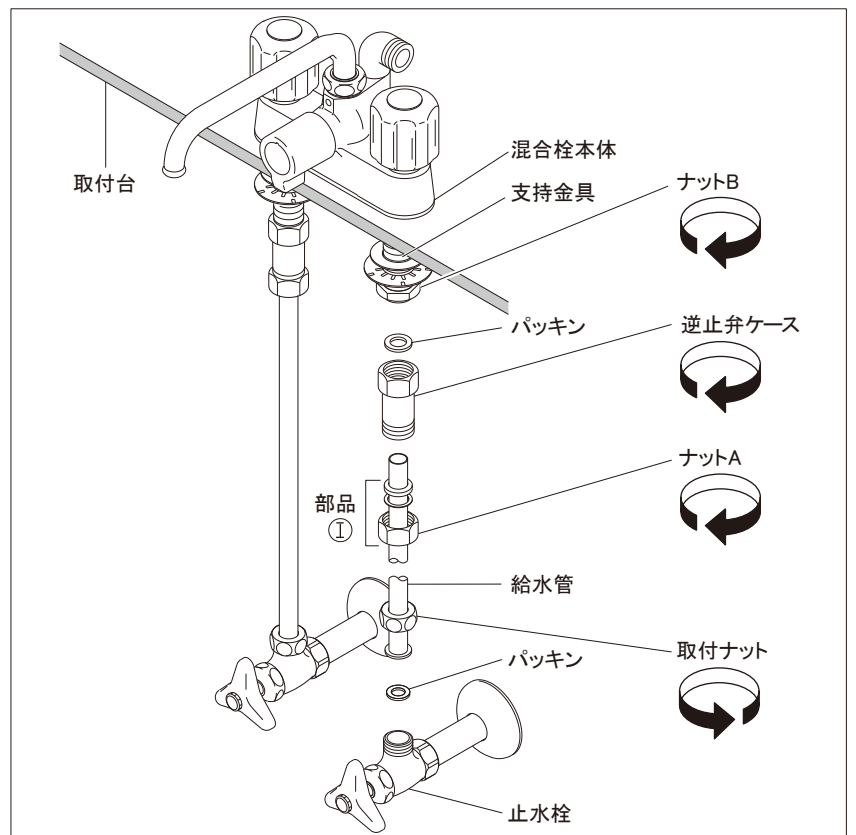
<新たに混合栓の取付穴をあける場合>

混合栓の取付穴をあける場合は、
シャワーホースの取付け幅として、
壁面と混合栓の間を80ミリ以上
あけてください。



取付方法

1. 古い混合栓本体を取外します。



- ①「レンチ」などでナットAをゆるめ、部品①を給水管にずらしします。
- ②「レンチ」などで取付ナットを取外し、部品①・給水管・取付ナット・パッキンなどを止水栓から取外します。
- * 取付ナットは給水管にはめ込んだままにしておいてください。
- * 給水管・取付ナット・パッキンなどは後で使用します。なくさないよう注意してください。
- ③「レンチ」などで逆止弁ケースをゆるめ、逆止弁ケース・パッキンなどを支持金具より取外します。
- ④「立カラン締め」などでナットBを取外し、支持金具についての部品をすべて取外します。
- ⑤古い混合栓本体を上へ引上げ、取付台から抜取ります。
- * 混合栓によっては、上のイラストと部品が異なる場合があります。作業をする際は、使用中の混合栓の施工(取扱)説明書を参照してください。

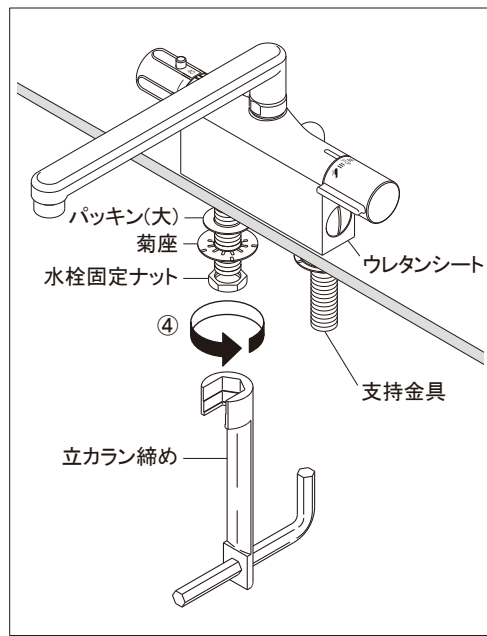


混合栓本体は、重量があります。落下などに十分注意して作業を行ってください。

裏面へ続く➡

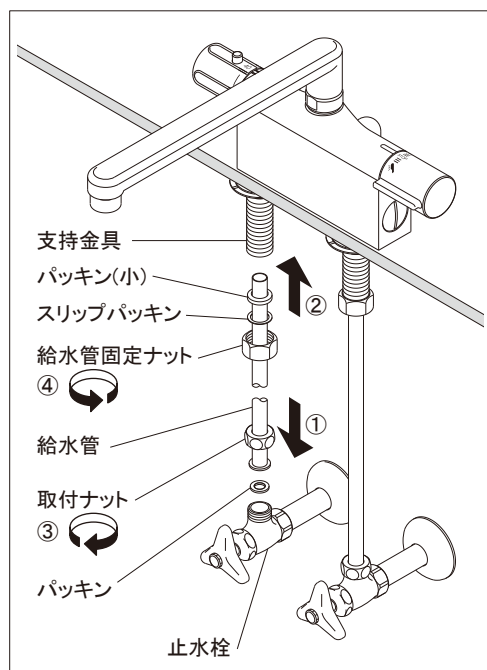
取付方法(つづき)

2. 混合栓本体を取付けます。



- ①混合栓本体を設置する場所の取付穴径を確認し、穴周囲の汚れを取り除きます。
- ②本体底面にウレタンシートが貼付けられているのを確認します。
* ウレタンシートが貼付けられていない場合は、ウレタンシート上面の剥離紙をはがして本体底面に貼付けてください。
- ③混合栓本体を取付台に差込みます。
- ④パッキン(大)・菊座をイラストの順番どおりに支持金具に差込み、「立カラン締め」などで水栓固定ナットをしっかりと締付けて固定します。

3. 止水栓を接続します。

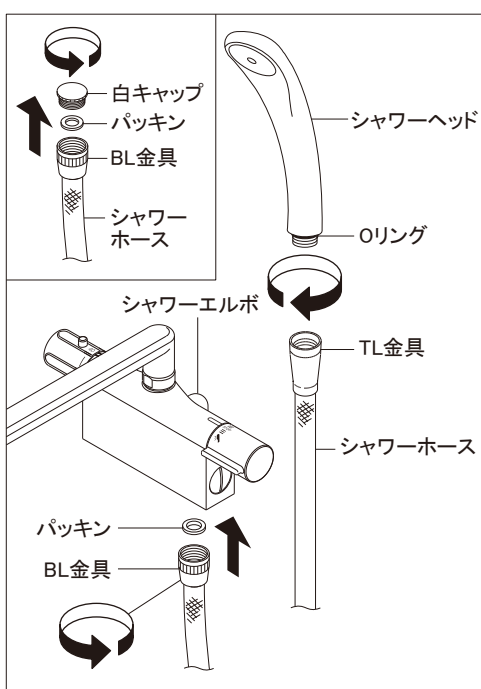


- ①給水管固定ナット・スリップパッキン・パッキン(小)を、取外しておいた給水管にイラストの順番どおりにはめ込みます。
- ②給水管を支持金具にしっかりと奥まで差込みます。
- ③取付ナットに入っていたパッキンなどを元のはめ込み、「レンチ」などで取付ナットをアングル形止水栓に締付けて固定します。
- ④給水管固定ナットを支持金具にずらし、「立カラン締め」などでしっかりと締付けて固定します。

| | |
|---------|---|
| ⊘ 禁止 | アングル形止水栓との接続に、フレキパイプなどは絶対に使用しないでください。漏水、家財などを濡らす恐れがあります。 |
| ⚠ 注意 | 混合栓本体をアングル形止水栓に接続する際は、逆配管にならないように本体後ろの(湯)・(水)シールを十分確認のうえ、正しく施工してください。 |

4. シャワーホースを取付けます。

- ①シャワーホースのBL金具側の白キャップを取外します。
- ②BL金具の中にパッキンが入っているのを確認した後、シャワーホースにねじれなどが起きないように、手締めでホースを一緒にまわしながらシャワーエルボに取付けます。
- ③TL金具側は、シャワーヘッドにOリングがついていることを確認した後、そのまま取付けます。

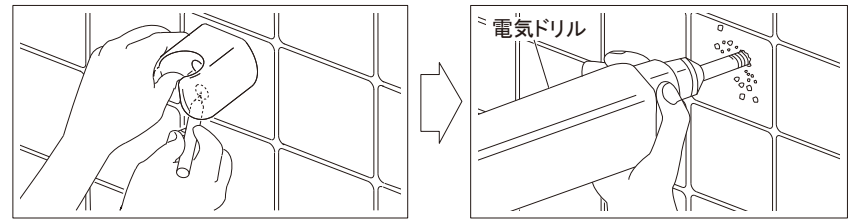


シャワーホースはねじれなどが起きないように注意しながら、手締めでシャワーエルボに取付けてください。破損する恐れがあります。

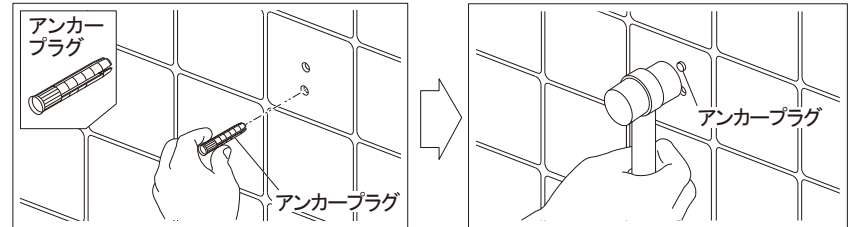
取付方法(つづき)

5. シャワーフックを取付けます。

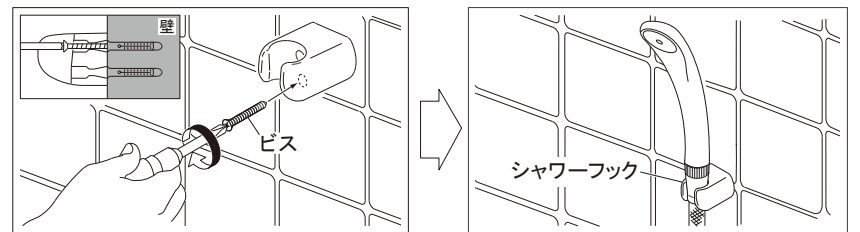
- * すでに取付けられているシャワーフックを利用する場合、シャワーホースの接続ナットがシャワーフックにしっかりと固定できる場合は、取付ける必要はありません。
- * 壁に取付穴をあける際は、下記の要領で「コンクリートドリル」または、「超硬ドリル(タイル張りの場合)」を使用してください。(表面 施工に必要な工具 参照)



- ①シャワーフックの位置を決め、壁にネジ穴をマーキングして「電気ドリル」で穴をあけます。



- ②ネジ穴に「アンカープラグ」を差込み、壁からはみ出さない程度に軽くたたき、埋込みます。



- ③シャワーフックを壁に取付け、「ドライバー」などでビスをしっかりと締付けます。
* シャワーフックの取付け向きは、シャワーホースの差込口が広い方を上にしてください。

取付後の点検

- ①止水栓または元栓を開き、各部に水もれがないか確認をします。水もれが発見された場合は、止水栓または元栓を閉め、水もれする箇所の施工をやり直してください。
- ②切替ハンドルを吐水口(パイプ側)に開き、湯・水の混合具合を確認してください。低温しか出ない、または高温しか出ない場合は、別紙「取扱説明書」の「こんな時には・・・簡単な点検と対処」を参照のうえ、調節を行ってください。

※使用前に、必ず別紙「取扱説明書」の「使用する前に」●温度調節方法を参考に温度の調節を行ってください。

ご購入店名(施工業者名)

(販売元)

atelier DADA 株式会社

〒800-0217 福岡県北九州市小倉南区下曾根2丁目11-16
☎(093)967-8002

(製造元)

株式会社 **カフダイ**